

毎年4月のセンターだよりでは、新年度ということで職員の紹介をさせて頂く機会としてきましたが、今回は新型コロナウイルス感染症に関する内容をお伝えし、次回に職員紹介のお便りを発行させて頂きたいと思っております。早く感染症の流行が終息することを願っております。（センター長 山崎哲寛）



デイサービスはどうなるのか？

デイサービスには高齢の方や基礎疾患がある方が集まるため、厚生労働省が示した感染対策マニュアル等に基づいて換気や消毒など環境を出来る限り整えてサービス提供をしております。ウィルスを施設に持ち込まないことが最も重要なこととなりますが、感染が認められた場合には、感染拡大を最小限にとどめる為にサービスを休止することがあります。

家で出来ることは？

「3密」を避ける、咳エチケット・手洗いうがいの励行など皆さん取り組まれていると思われま



体温やその日の行動をチェックし日記につけることも大変良いです。体調の変化に早期に気づくことにつながりますし、万が一の感染時には「積極的疫学調査」という行動確認への協力もスムーズになります。

また、現在は県をまたいでの訪問や帰省等も控える必要があります。もしご家族内で県をまたいでの往来がある場合はデイサービスにご連絡下さい。（14日間の自宅での経過観察をお願いすることとなります。）

もし、身近な人が感染したら？

ご家族に感染が疑われる場合の注意点として以下の8点が挙げられています。

（新型コロナウイルスに関するQ&A 厚生労働省より）

- ①部屋を分けましょう。
- ②感染が疑われる方に関わるのは限られた人で。
- ③マスクをつけましょう。
- ④手洗い、アルコール消毒をしましょう。＊手指消毒は噴霧してからしっかり擦り込む事が大切です。
- ⑤換気をしましょう。
- ⑥共有部分（手すりやドアノブ）の消毒、タオルなどを共有しない。
- ⑦感染の疑われる場合の洗濯はマスクや手袋をしましょう。
- ⑧ゴミは密閉して捨てましょう。



⇒マスクや消毒液が不足しており難しい対応ですが、感染の疑いがある時は「帰国者・接触者相談センター」（西部保健所Tel0538-37-2255）に相談しましょう。

お知らせ

●整容サービスとして「ひげそり」を行っていますが、肌に触れる刃物であるため毎回消毒をしながら対応させて頂いていました。現在消毒液の確保が難しくなっており、ご自宅でのひげそりの実施、又は「個人用電動ひげそり」の持参をお願い致します。



●5月の理美容サービスは中止させて頂きます。ご不便をおかけし申し訳ありませんが、新型コロナウイルス感染症対策として、事業所への人の出入りを最小限にさせて頂きます。また、踊りや楽器演奏などのボランティア活動の受け入れも中止しており、楽しみが一つ減ってしまいますが、早期に「ふだんの暮らし」に戻れるよう、みんなで感染対策に取り組みましょう。